

飯田橋駅前地区

まちづくりニュース 第4号

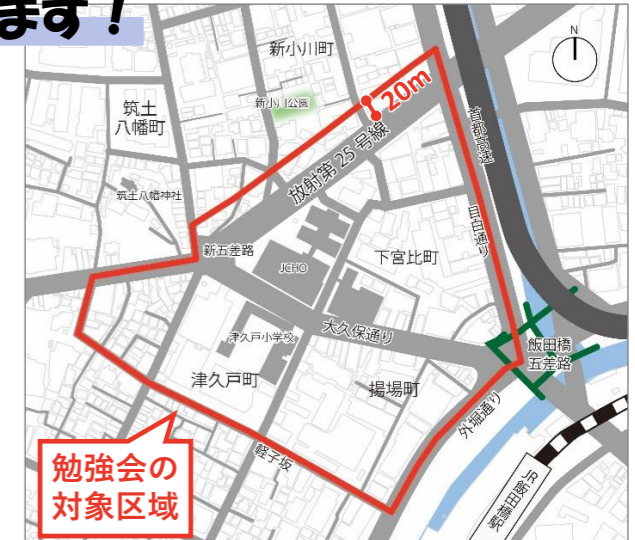
令和3年7月

第3回まちづくり勉強会を開催します！

新宿区は飯田橋駅前地区のまちづくり方針を示す「(仮称)飯田橋駅前地区基盤整備ビジョン(以下「基盤整備ビジョン」)」の策定に向けて検討しています。(P4参照)

第3回まちづくり勉強会では、まちの現況や課題、まちづくりの目標、方針についてご説明します。

なお新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、動画を視聴していただく方式とします。ご理解の程よろしくお願ひします。



■ (仮称) 飯田橋駅前地区基盤整備ビジョンとは？

▶ 背景

飯田橋駅東口周辺地区まちづくり構想では、その実現に向け「飯田橋駅東口周辺の再整備に関する方針と手法の検討」に取り組むこととしています。

これを踏まえ、当地区のまちづくりの方針を示す基盤整備ビジョンを策定する予定です。

▶ 基盤整備ビジョンの役割

基盤整備ビジョンを策定することにより、今後想定される再開発等の機会を捉えて都市基盤等の整備を適切に誘導し、飯田橋駅前地区のまちづくりを推進します。

飯田橋駅東口周辺地区
まちづくり構想
〔平成31年3月策定
飯田橋駅東口周辺地区
まちづくり協議会〕

新小川町・津久戸町
放射第25号線沿道地区
まちづくりガイドライン
〔令和2年12月策定
新宿区〕

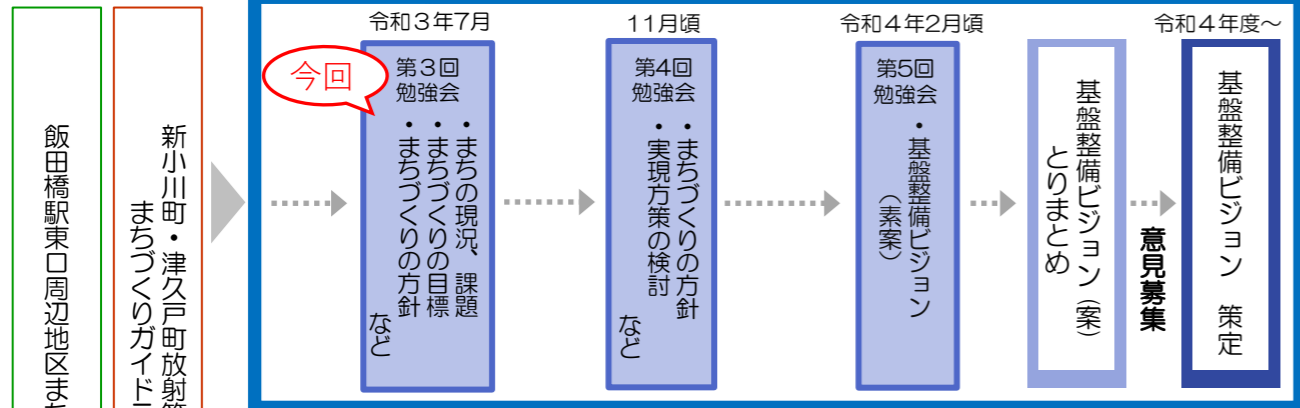
(仮称) 飯田橋駅前地区
基盤整備ビジョン
〔令和4年度策定(予定)
新宿区〕



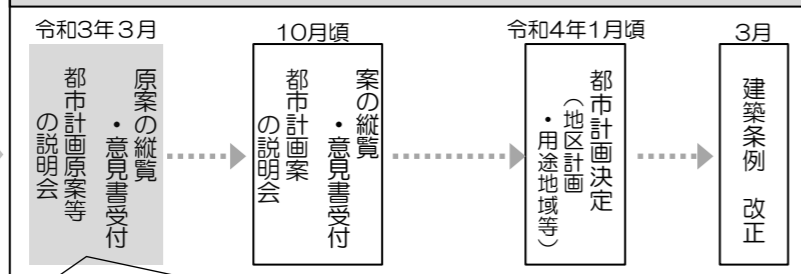
■ 今後の進め方 (予定)

現在、新宿区では、基盤整備ビジョンの策定に向けて検討を行っています。あわせて、地区計画や用途地域変更等の都市計画手続きを進めています。

平成31年 令和2年
3月 12月



地区計画等の都市計画手続き



あわせて、地区計画や用途地域変更等の都市計画手続きを進めています。

都市計画原案等の説明会

- 【開催方法】 動画配信による説明 (3月16日に動画上映会を開催：出席者2名)
- 【縦覧期間】 令和3年3月17日～3月31日
- 【意見書の受付期間】 令和3年3月17日～4月7日
- 意見書の提出：0件



■ 第3回まちづくり勉強会の開催方法

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、以下の方法で開催します。

詳細は
同封の別紙を
ご覧ください

① 動画配信によるご説明

「飯田橋駅前地区のまちづくり」のページ内のリンクから、第3回まちづくり勉強会の動画(約30分)をご視聴ください。

http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/keikan01_002153_00001.html

配信期間 令和3年7月2日(金)～7月16日(金) 17時

動画再生には大量のデータ通信が発生します。スマートフォンやタブレットでご視聴される場合は、Wi-Fi環境での動画再生を推奨します。



② ご意見の受付

メール・FAX・郵送で、まちづくりへのご意見をお寄せください。

受付期限 令和3年7月21日(水)まで



③ 動画をご覧になれない方へ

予約制

ご自宅などに動画視聴環境をお持ちでない方向けに、動画をご視聴いただける会場をご用意します。



■ 第3回まちづくり勉強会の主な内容

飯田橋駅前地区基盤整備ビジョン策定に向けた検討

- ・まちの現況、課題
- ・まちづくりの目標、方針 など



【問合せ先】 ご意見・ご質問等ございましたら下記までご連絡下さい。

新宿区 都市計画部 景観・まちづくり課 担当：矢萩、五藤、多久田、北村
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1丁目4番1号
電話：03-5273-3569(直通) FAX：03-3209-9227
メールアドレス：keikan@city.shinjuku.lg.jp

アンケート調査の結果について

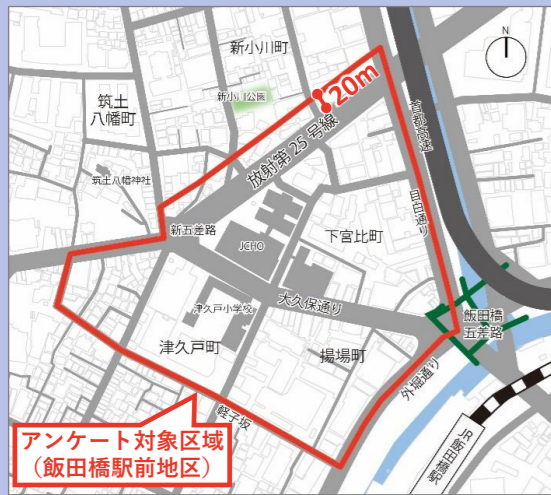
飯田橋駅前地区のまちづくりに関するアンケート調査を行いました。主なアンケート結果は以下の通りです。ご協力ありがとうございました。

アンケート調査の概要

調査期間
令和3年2月16日～3月2日

調査対象
地区内の土地・建物の所有者

調査区域
飯田橋駅前地区（勉強会対象範囲）



配布数 485部
回収数 160部
回収率 33.0%

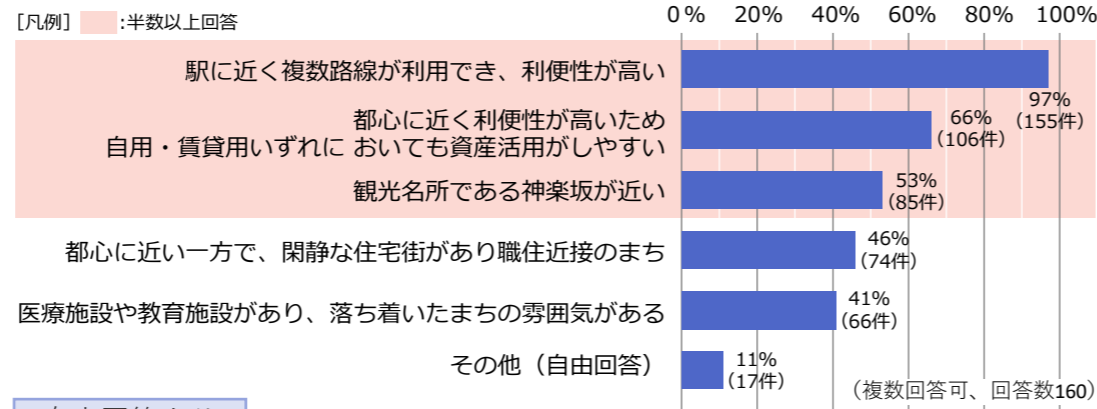
調査方法
郵送・webの併用

ご回答頂いたアンケート結果については、今後の飯田橋駅前地区基盤整備ビジョンの策定に活かしていきます。

1. まちの魅力と課題

①このまちの魅力、好きなところと考える点をあげてください

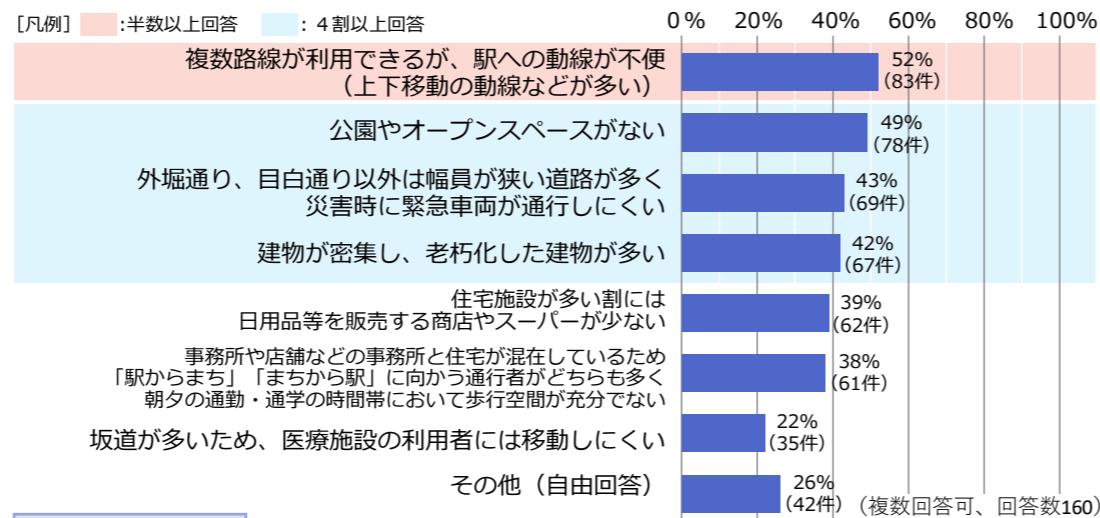
「駅に近く複数路線が利用でき、利便性が高い」「都心に近く利便性が高いため、自用・賃貸用いずれにおいても資産活用がしやすい」「観光名所である神楽坂が近い」が半数以上となりました。



- ・ 坂のまちながらの魅力がある
- ・ 江戸時代からの道や古い町名がそのまま残っていて趣がある
- ・ 神社を中心に落ち着いた暮らしができる
- ・ 全てが近くで済むので大変便利

②このまちで課題と考える点をあげてください

「複数路線が利用できるが、駅への動線が不便」が半数以上となり、次いで「公園やオープンスペースがない」「外堀通り、目白通り以外は幅員が狭い道路が多く、災害時に緊急車両が通行しにくい」「建物が密集し、老朽化した建物が多い」が4割以上となりました。

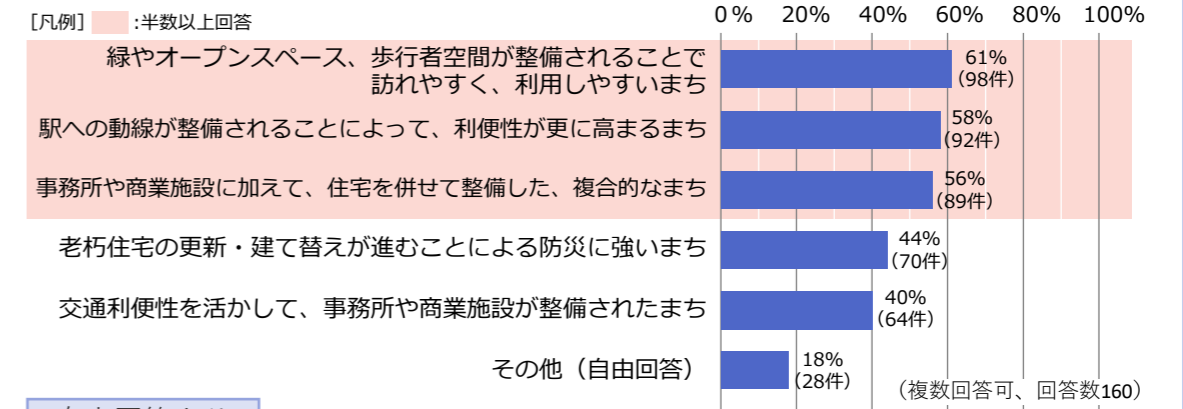


- ・ 歩道が狭いため歩行に苦労する
- ・ 違法駐車・駐輪が多い
- ・ 緑が少ない
- ・ 五差路歩道橋や新宿区側の地下鉄大江戸線出入口がバリアフリーになっていない

2. まちの将来像

このまちの将来像として、どのようなことを期待しますか

「緑やオープンスペース、歩行者空間が整備されることで、訪れやすく、利用しやすいまち」「駅への動線が整備されることによって、利便性が更に高まるまち」「事務所や商業施設に加えて、住宅を併せて整備した、複合的なまち」が半数以上となりました。

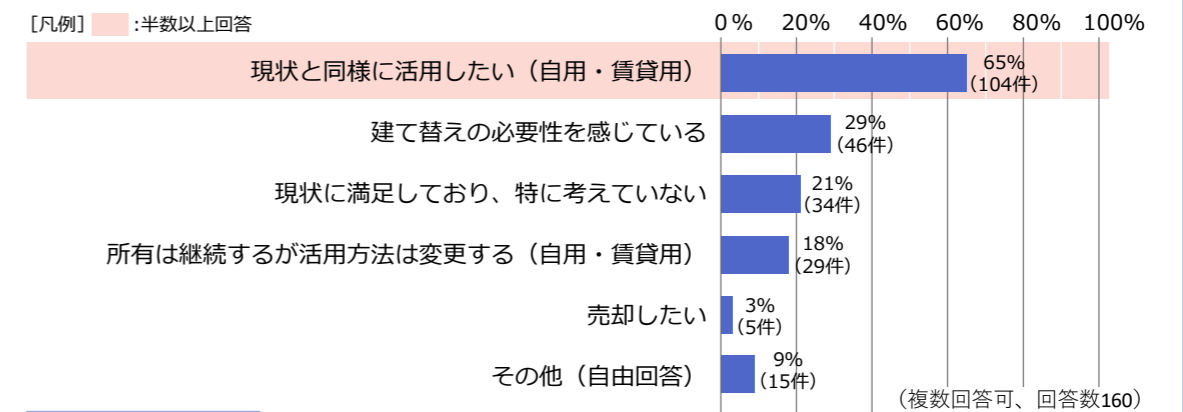


- ・ 災害時の避難場所や設備が充実し、子供から老人まで安心して快適に過ごせる街
- ・ 再開発により公共スペース・空地进行増やし、憩いのあるまちを作ってもらいたい
- ・ 古いものを大切に維持する街であって欲しい
- ・ 再開発等の共同建て替えにより防災に強く、且つ賑わいのある活性化したまちになることを特に期待する
- ・ 飯田橋駅東口ならではの特色（医療連携・神楽坂の食や和での連携等）を持ったまち

3. 所有する土地・建物について

将来このまちの土地・建物をどのように活用したいと考えていますか

「現状と同様に土地・建物を活用したい」が半数以上となりました。



- ・ 建物の資産価値が上がっている事を望む
- ・ 買い替え、もしくは資産活用して引っ越し等検討中
- ・ 再開発等の共同建て替えを希望している
- ・ 孫たちの生活設計に対応できるようにしたい